

# 琉球大学学術リポジトリ

## [抄録] ジャマイカに於ける甘蔗研究

メタデータ	言語: 出版者: 沖縄農業研究会 公開日: 2009-01-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 大屋, 一弘 (抄録) メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002015157">http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002015157</a>

### ジャマイカに於ける甘蔗研究

(T. Chinloy : SUGAR Y AZUCAR Mar. 1964 31—32)

ジャマイカでは、1941年に設置された砂糖研究局が砂糖問題の研究に当たり、科学及び農業局が甘蔗の研究に当たって来た。甘蔗の研究については猶一層の成果をあげるために、砂糖工業協会が、その研究プログラムを作ることになった。現在実施されている主なプロジェクトは、次のようなものである。1) 養分コントロール：甘蔗の葉分析によって養分要求度を調べ、施肥量を決定する。このための基礎的研究として、甘蔗葉の化学的組成と収量の関係、微量元素の効果、施肥の時期、方法及び肥料の種類別使用法、新品種に対する葉分析の適用法、特殊土壌における適用法など。2) 品種選択：次の四つのものをもとに行なっている。① 育成2年目のものからのバルバドス選択。② 育成1年目のものからのバルバドス選択。③ バルバドスからの甘

蔗種子。④ 外国の品種。

3) 耕作法研究：株出の畦間耕起、製葉焼却或るいはすき込みの損得、その他について。4) 雑草に対する試験：雑草の性質、雑草駆除法、除草剤の効力などについて。5) 灌漑水コントロール：甘蔗の生長度からの灌水時期の決定、土壌水分測定による灌水時期及び量の決定、灌漑水路施設などについて。6) 病虫害の防除撲滅：病虫害の生活史、発生予察法、防除法、薬剤などについて及び病虫害に対する栽培法について。7) 実験室における試験：特殊養分についての分析、砂糖及び蔗汁の分析など。8) 資料の収集及び分析：各実験のデータを一定期間毎にまとめて分析整理する。最近行なわれている実験には薬品による成熟促進の問題がある。

(抄録・大屋一弘)